

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書

記入日 2018年 3月 5日	
派遣プログラム	■HUSA □USAC □UMAP
留学先大学	シェフィールド 大学 (国名:イギリス)
所属学部・学科等名	School of English
在籍身分	留学生
留学期間	2017年 9月 25日～ 2018年 2月 3日

1. 留学するまで	
留学への志望動機・派遣先大学を希望した理由	広島大学での専攻に関する知識の獲得、語学力の向上、派遣先国の文化や慣習を体験して学ぶため。
留学準備を始めた時期 (応募する何か月前ですか?)	応募一か月前に語学試験を受験した。
事前準備について (どのような準備をしたか、しておけばよかったか)	過去同じ大学、同じ国に留学した方の報告書や、実際の話を参考にして留学前にイメージをしておくことで着いた後すぐに適応することができると思う。

2. 渡航について	
ビザについて	ビザの種類: Short Term Student
	ビザ申請先: 大阪英国ビザセンター
	提出書類: ■学校からの入学許可証/ビザレター原本 ■滞在費用証明/英文財政証明書 ■滞在先の詳細、証明書 ■帰国用航空券またはその控え ■クレジットカード、現金、キャッシュパスポート
	手続きに要した日数: 約1週間
その他必要な事前手続き	
出国年月日	2017年 9月 15日
経路(往路)	羽田→ ロンドン → マンチェスター
現地での出迎え	■有(大学関係者) □無
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容	■有(期間: 内容:) □無
帰国年月日	2018年 2月 2日
経路(復路)	マンチェスター → ロンドン → 羽田

3. 留学費用について				
支出額	総額	115万9千	円	
	内訳	渡航費（往復）	27万	円
		ビザ申請手数料	2万	円
		予防接種費用		円
		保険料	3万9千	円
		教材費（授業料以外の学費）		円
		宿舍費（住居費）	40万	円
		光熱費		円
		食費	30万	円
		通信費（インターネット・携帯）	3万	円
		交通費（宿舍ー大学間）		円
		交際費		円
その他（ （ （ （ 費） 費） 費）	10万	円 円 円 円		

4. 授業・修学について	
授業の概要について （カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等）	文学、ニュースメディア、英語技能などに関する授業を受けた。5つの授業を履修して、一つの授業が90分（10単位の授業は週1回、20単位の授業は週2回）。
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
授業・勉強についてのアドバイス （留学前の履修、留学中、単位取得等）	読み物など予習が必要になる。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など）	授業によってはグループワークが課せられるものもあり、日本のように授業をただ聞くスタイルよりもより活動的な授業形態が多い。

5. 生活等について			
(1) 留学先の住居について			
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ ）		
住居の広さ	約 m ²	同居人の有無	<input type="checkbox"/> 有（ ）人 <input checked="" type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他（ ）		
住居費	1ヶ月当たり	(現地通貨)	約 8万円

留学先での住居全般に関するアドバイス	シェフィールド大学はすべての学生に住居の提供を保証している。学生寮はどこに住みたいか希望することができる。大きく分けてEndcliffe/Ranmoor 地区とCityの二つがあるがCityの方が圧倒的に大学に近い。中でもAllen Courtは新しいのできれいで設備もよい。
(2) 医療について	
保険の加入先	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 <input type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 <input type="checkbox"/> その他 ()
保険の補償内容	補償額 死亡 10,000,000 円、 入院 1 日 円 その他 ()
留学前後での予防接種の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 (種類: 回数: 医療機関名:) <input checked="" type="checkbox"/> 無
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	病院にかかったが、とても丁寧に対応してもらえた。日本との特別違いは分からなかった。
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと	
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと	
大学のある街や大学内では危険は基本的にない。大学内では落とし物もちゃんと帰ってくる。たびたび、しつこい物乞いがある。夜はお酒を飲んで酔った人が騒いでいることが良くある。	
(4) 食生活についてのアドバイス	
外食は比較的高いと思います。また口に合わない、飽きることもあると思うので自炊できるととても良いと思います。また、夜早く閉まる店が多いので、飲み物や食べ物はお早めに買って置かないようにしておくといいかもしれません。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス	
冬の気候は日本とほぼ同じイメージで大丈夫だと思う。雪が積もることもある。一日の中でも天候が変わりやすい。天気予報は全くあてにならない。	
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む)	
大学はほぼすべての施設でwi-fi環境がある。図書館は24時間空いているものが複数ある。	
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?)	
日本でいうサークルのようなものがあり、留学生でも参加することができる。様々な人が参加しているため、たくさんの学生との交流の機会がある。大学が主催しているイベント (日帰り旅行、スポーツ、文化体験、パーティなど) が豊富にあり、興味によって参加することができる。	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと	

(9) 日本から持っていくべきもの、持っていきべきでないもの
日本の洗剤は使えないかと思っていたけど、問題なく使えたので持って行ってもよい。
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス

6. 帰国後の進路について	
卒業予定年月	2019年 3月 (当初の卒業予定年月 2019年 3月)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他(具体的に)
現在の状況および今後の予定・進路等	
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫	

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等		
書籍、サイト名	詳細(出版社、URL等)	コメント

8. 後輩へのメッセージ
不安なことは渡航前に調べたり経験者に聞いたり、職員の方に問い合わせで不安のない状態で渡航してください。

9. 自由記述 (1,200 字程度)

- 以下の点を踏まえ、記述して下さい。
 - ①留学を終えての所感
 - ②留学期間中、最も印象に残った体験・出来事
 - ③留学の成果、留学前と比較して成長した点
 - ④今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか（将来のキャリアパスも含めて）
- 写真を2～3枚程度、貼り付けてください（写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい）。

今回の留学はとても時間が過ぎるのが早く感じられ、あっという間に終わってしまったという感じですが、思い返してみるととても内容の濃いものだったと感じています。簡単なこと、うまくいく事ばかりではなかったですが、その分たくさんの経験を通していろんなことを学ぶことができたのでとても良い機会だったと実感しています。留学の成果、留学前と比べ成長した点として、まずは当たり前かもしれないけど語学力があげられます。授業全てを英語で受講し、またその中でディスカッションなどのスピーキング重視の授業なので、表現の幅が広がったと感じています。またライティングに関して、構成の仕方やより学術的に書くための単語選びなど細かく実践的な技能を学ぶことができました。言語学的な用語も学ぶことができたので英文学語学を専攻している自分にとってはとても有効な知識を得ることができました。日々の生活の隅々にも英語があふれているので、様々な場面での英語表現を学ぶことができた。また、ディスカッションやグループワークが多い授業を通して、英語で意見を発信すること、周りの意見を理解しながらそれに反応するという能力を鍛えることができたと感じます。さらにそれらの活動を、自分と違うバックグラウンドを持つ学生とともに取り組むことで、様々な角度からの考え方や、それぞれの国の文化について知識を得ること、また自分の国の文化や状況について考えをめぐらす機会にもなったと思っています。授業の内容から、国際問題、社会問題やイギリス/ヨーロッパの政治問題について学ぶことができました。そして、今回の留学は自分で渡航計画から帰国まで、すべての手続きを基本的に自分で責任をもって行わなければならないので、そのようなマネジメント能力も訓練することができる機会であったと感じています。留学先ではたくさんの人との出会いもあり、イギリスの学生だけでなくその他様々な国からきている学生との交流の中で学ぶことも多くあり、それぞれの国に対する理解が深まりました。今回留学で本当にたくさんのことを得ることができたので、そこで得た知識を活かしながら、帰国後も積極的に授業や国際交流などを通して、さらに大学での学びを深めていきたいと考えています。そして、これからの卒業論文作成に生かしていきたいと思います。卒業論文では英文学について英語で書くことになると思うので、今回の留学で得たものを活かせると思います。またその先のキャリアにおいても、グローバル化していく社会の中で、今回留学で得た知識と経験を活かしていければと考えています。



注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。